

国際シンポジウム

妊娠期から子育て期を「ひとつながり」で支える！

～フィンランドのネウボラからの示唆～



招聘講師
トゥオヴィ・ハクリネン博士
フィンランド国立保健福祉
研究所(THL) 母子保健
部門研究総括部長

“ネウボラ”のエッセンス学び、「日本のこれから」を考えませんか？
ネウボラは、フィンランドの妊娠期から就学前まで、切れ目なく家族
全体を支える仕組みです。日本でも切れ目なく関係機関が一丸となっ
て母子を支える仕組みづくりが始まっていますが、まだまだ手探りの
部分も多くあります。今般は、フィンランドからネウボラを総括する
立場にある方をお招きしてお話を伺う、またとないチャンスです！
みなさまのご参加をお待ちしています。

日時／2017年 11月2日(木)

12:45～16:45(受付は12:15より)

会場／赤坂区民ホール 赤坂区民センター3階

東京都港区赤坂4-18-13 赤坂コミュニティーぷらざ内

対象／自治体母子保健担当者および関心のある方

300名(先着順) ※受講料無料

プログラム

ショートメッセージ フィンランドの妊娠期から子育て期の過ごし方～ネウボラを利用して～
フィンランド大使館 報道・文化担当参事官 マルクス・コッコ

特別講演Ⅰ 妊娠期からの「ひとつながり」の親子支援-フィンランドのネウボラからの示唆

講師 フィンランド国立保健福祉研究所母子保健部門研究総括部長
トゥオヴィ・ハクリネン(逐次通訳付)

特別講演Ⅱ 子育て世代包括支援センターと切れ目のない支援

講師 厚生労働省子ども家庭局母子保健課長 北澤 潤

シンポジウム 妊娠期から切れ目なく母子を支えるために

座長 大阪母子医療センター母子保健調査室長 佐藤拓代

事例提供 何が変わった？～ネウボラのエッセンスを取り入れた自治体の事例から～

大阪市立大学大学院看護学研究科公衆衛生看護学分野教授 横山美江

事例報告 東京都文京区・岩手県山田町

ディスカッション ご登壇の方々と議論を深めます。事前のご質問も受け付けています。

特別講演Ⅲ マイナス1歳からのむし歯予防

講師 静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科教授 仲井雪絵

【申し込み方法】

メールまたはFAXにて、下記を記して送信して下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。なお、いただきました情報は、当該目的以外には使用いたしません。

①11/2シンポジウム ②お名前 ③ご所属 ④連絡先電話番号 ⑤ご質問(任意)

【送信先】 E-mail bosui@bosui.or.jp FAX 03-3267-0630

主 催 公益社団法人 母子保健推進会議

共 催 日本学術振興会科研費助成事業「児童虐待予防強化のためのシステム開発を目指した
フィンランドとの国際比較研究」(研究代表者：大阪市立大学大学院 横山美江)
フィンランド大使館

後 援 厚生労働省・東京都

協 力 港区・一般財団法人港区国際交流協会 協 賛 株式会社ロッテ

【趣 旨】

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない、関係者が一体となつての支援を目指して、概ね平成32年度までにすべての市区町村に子育て世代包括支援センターの設置が求められています。一方、健やか親子21（第1次）の結果等から日本の母子保健は「こころ」に対する取り組みが遅れていると言われていいます。

フィンランドでは、1920年代から社会の変化を鑑み修正を加えながら、妊娠期から就学前まで切れ目なく、窓口となる保健師を中心に、チームで家族全体を支える仕組み「ネウボラ」が、こころ穏やかな親子の育ちを支えています。対象家族を時系列的にも、支える関係者(人)の面でも、「ひとつながり」の支援を行っているのです。

本シンポジウムでは、フィンランドからネウボラの保健師を経て、現在同事業を総括する立場にある方の講演を中心に、妊娠期から子育て期をどのように支えていくか、「ひとつながり」の支援を考えます。

【招聘講師】 トゥオヴィ・ハクリネン博士(Dr.Tuovi Hakulinen)

フィンランド国立保健福祉研究所母子保健部門研究総括部長・タンペレ大学客員教授

ネウボラ保健師としての長年の経験を出発点に、予防的ケア、特に妊娠期からの家族への支援、子どもの健康・発達支援の調査研究のリーダーとして、全国のネウボラへの定期的なモニタリング、評価、ネウボラにかかる専門職の人材育成・研修、政策立案や法改正への提言など、幅広く活躍。

会場のご案内

赤坂区民センター3階 区民ホール
東京都港区赤坂4-18-13 赤坂コミュニティーぷらざ内

- 地下鉄 銀座線・丸の内線
赤坂見附下車 A4出口 徒歩10分
- 銀座線・半蔵門線
青山1丁目 4番出口 徒歩10分

※区民センターに専用の駐車場はございません。お車でのご来場はご遠慮ください

